

<1年生の復習①～代名詞～> ～模範解答～

斜めの文字が答です

★代名詞:一度出てきた名詞の代わりになるもの★あいているところに代名詞を書き入れよう。( )内には意味を書こう。

	単 数 形			
人 称	～は・が (主 格)	～の (所 有 格)	～を・に (目 的 格)	～のもの (所 有 代 名 詞)
1 人 称	I (私は・が)	my (私の)	me (私を・に)	mine (私のもの)
2 人 称	you (あなたは・が)	your (あなたの)	you (あなたを・に)	yours (あなたのもの)
3 人 称	he (彼は・が)	his (彼の)	him (彼を・に)	his (彼のもの)
	she (彼女は・が)	her (彼女の)	her (彼女を・に)	hers (彼女のもの)
	it (それは・が)	its (it's ではない) (その)	it (それを・に)	
示	Tom (トムは・が)	Tom's (トムの)	Tom (トムを・に)	Tom's (トムのもの)
	複 数 形			
人 称	～は・が (主 格)	～の (所 有 格)	～を・に (目 的 格)	～のもの (所 有 代 名 詞)
1 人 称	we (私たちは・が)	our (私たちの)	us (私たちを・に)	ours (私たちのもの)
2 人 称	you (あなたは・が)	your (私あなたの)	you (あなたを・に)	yours (あなたたちのもの)
3 人 称	they (彼ら/彼女/それらは・が)	their (彼ら/彼女/それらの)	them (彼ら/彼女/それらを・に)	theirs (彼らのもの)

単複同じ

★練習—1★次の各文の ( ) の中から適当な代名詞を選び、○で囲みなさい。

1: This is (I, my, me) notebook. 2: Do you know (he, his, him) ?

3: That is (us, we, our) school. 4: This cap is yours (your, you).

5: Ken is an old friend. We all like (his, him, he).

★練習—2★次の各文の下線部を、それぞれ1語の代名詞に書きかえなさい。

1:I like Mr.White. <him> 2:This is my mother's book. <hers>

3:Jun and Yuki come from Tokyo. <They>

4:That is Momoko's pen. <her> 5:This dog is mine. <It>

～模範解答～

斜めの文字が答です

<PG1-2: be 動詞の過去形>

●1年生で勉強した be 動詞は3つありました。

<現在形>: *am are is*

<意味>: *～です ～がある ～いる・所属する*

●PG1-2 では be 動詞の過去形を勉強します●

be 動詞の現在形は、次のように変化します

am と is ⇒ was  
are ⇒ was となる

<現在> 私は今、東京にいます。

*I am in Tokyo now.*

<過去> 私は3週間前、東京にいました。

*I was in Tokyo three weeks ago.*

●be 動詞の過去形の疑問文の作り方は、現在形と同じ●

★練習－1★次の文の（ ）内の語を適する be 動詞を入れて、訳しなさい。

① Mr. Meguro ( *was* ) busy last week 意味: *目黒先生は先週忙しかった。*

② Ken and Yuki ( *were* ) free yesterday 意味: *ケンとユキは、昨日暇でした。*

③ *It* ( *was* ) sunny yesterday. 意味: *昨日は、晴れていました。*

★練習－2★次の文を訳しなさい。

*※ it は特に訳さない～曜日・日付・天気・時間と同じ*

① I am thirteen years old. (文末に last year 「昨年」を加えて、過去形の文に)

*I was thirteen years old last year.*

② They were baseball fans. (疑問文に書き換えて、no で答える)

*Were they baseball fans? No, they weren't.*

③ She was in Osaka last week. (否定文に書き換える)

*She wasn't (was not) in Osaka last week.*

～模範解答～

斜めの文字が答です

<1年生の復習③～3単現のsの疑問文～>

# 主語がI, you以外で単数の文③ (疑問文)

◎主語が三人称・単数、一般動詞の文の疑問文では

⇒主語の前に do ではなく、does (ダズ) を使います

◎does (= do + es) を使うと、

一般動詞にはもう s や es はつきません

⇒疑問文では、一般動詞は必ず原形になる！

◎答えの文にも、does, doesn't (does not) を使う



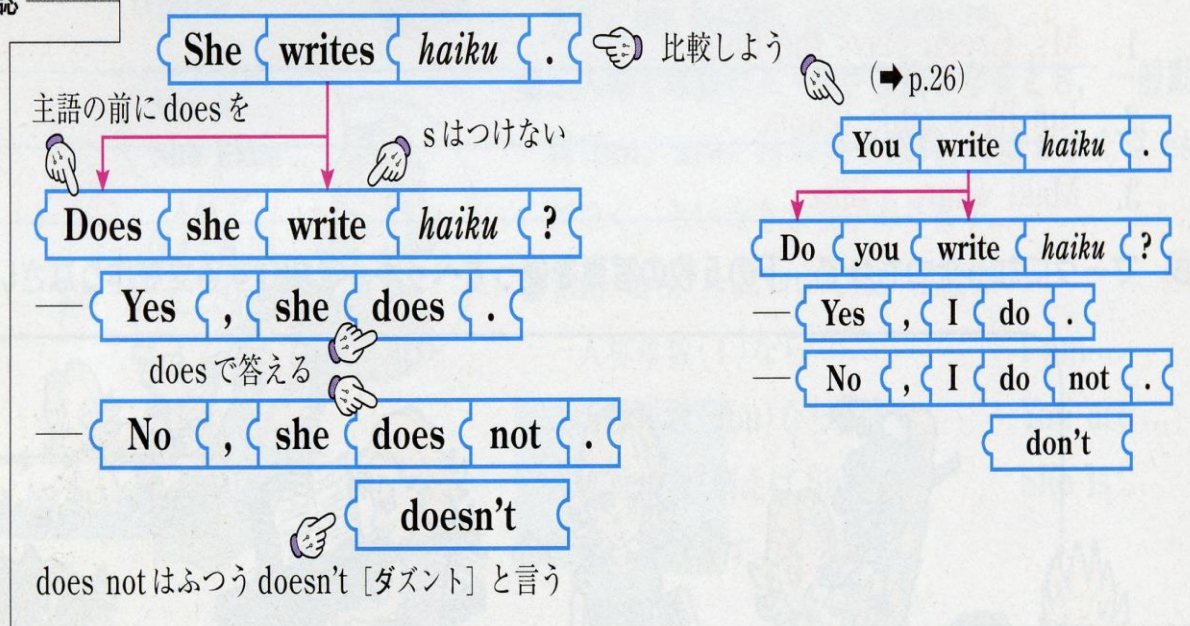
主語が三人称・単数、一般動詞の文の疑問文

(疑) Does + 主語 + 一般動詞(必ず原形) ～～～？

(答) Yes, 主語(必ず代名詞) + does.

No , 主語(必ず代名詞) + doesn't.

☒ で確認



★練習－1★例にならって、対話文を作りなさい。

A 例にならって対話文を作りなさい。

例 Does Bob play soccer? — Yes, he does.



例 Bob /  
play soccer



1. Emi /  
speak English



2. Maki /  
have a bike



3. Ken / have cereal  
for breakfast

1. Does Emi speak English? Yes, she does.

2. Does Maki have a bike? No, she doesn't [does not].

3. Does Ken have cereal for breakfast? No, he doesn't [does not].

★練習－2★次の空所に、Do か Does を入れなさい。

① Does Mike play the guitar?

② Do Tom and I live in Sapporo?

③ Does your cat like milk?

④ Does Mr. Meguro play baseball?

⑤ Do Ken and Taro speak Japanese?

※ 主語が1・2人称 & 複数の時⇒Do

※ 主語が3人称単数の時⇒Does

★練習－3★次の文の主語に下線を引いて、あとは指示に従って書きかえて、その意味も書きなさい。

① I have a dog. (主語を she にかえて)

She has a dog. (意味: 彼女は犬を飼っています。)

② Yuki speaks English well. (疑問文に)

Does Yuki speak English well?

(意味: ユキは英語を上手に話しますか？)

③ ②の疑問文に、No で答えなさい。

No, she doesn't.

※ まずは主語が何なのかをみつける

⇒ その際に動詞を原型に戻すのを

忘れないように!

④ Ken and Yuki play basketball. (疑問文に)

Does Ken and Yuki play basketball?

(意味: ケンとユキはバスケットボールをしますか？)

～模範解答～

斜めの文字が答です

# 主語が I, you 以外で単数の文④ (否定文)

◎主語が三人称・単数、一般動詞の文の否定文でも

⇒一般動詞の前に don't ではなく、**doesn't (ダズント)** を使います

◎does (=do+es) not を使うと、

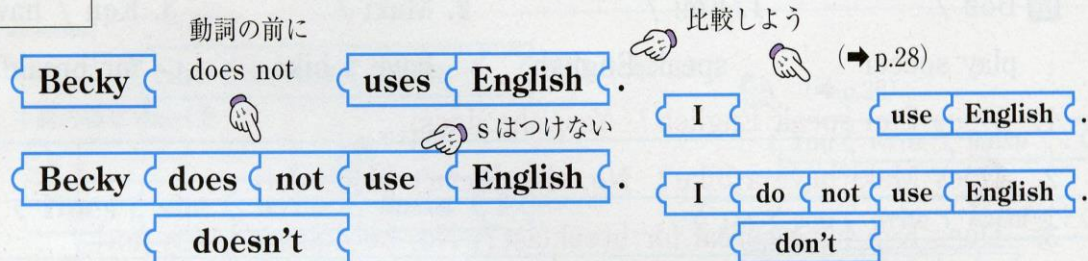
一般動詞にはもう s や es は尽きません⇒**否定文では、一般動詞は必ず原形になる!**

◎一般動詞の疑問文・否定文では、一般動詞は必ず原形になる!

主語が三人称・単数、一般動詞の文の否定文

(否) 主語 + **does not** + 一般動詞 (必ず原形) ～～～.  
**doesn't**

図で確認



動詞の (e)s 形 (es をつけるもの)

teach [ティーチ] — teaches [ティーチズ]

study [スタディ] — studies [スタディズ] (y→i+es に注意)

☆『～の…』の表現: **代名詞の所有格 (～の) + 名詞**

**my** book (私の本)

**your** book (あなたの本・あなたたちの本)

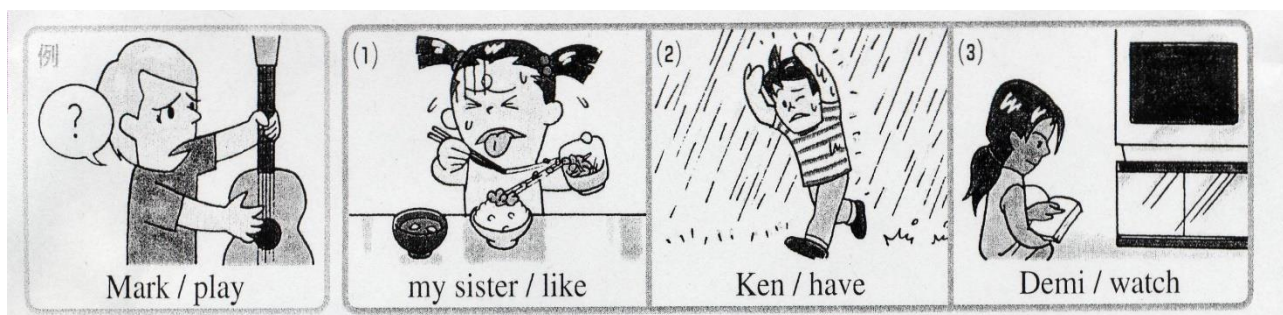
**his** book (彼の本)

**her** book (彼女の本)

**our** book (私たちの本)

× a my book **とはできないので注意!**

★練習－1★絵の人物について、『…は～しません』と説明する文を書きなさい。



(例) Mark does not play the guitar. (マークはギターを弾きません)

- ① My sister does not like natto.  
 ② Ken does not have an umbrella.  
 ③ Demi doesn't (does not) watch TV.

★練習－2★( )内から適する語を選び、○で囲みなさい。

- ⑥ I ( don't / am not / doesn't ) play soccer.  
 ⑦ Yuki ( isn't / doesn't / don't ) have a bike.  
 ⑧ You ( aren't / don't / doesn't ) know my sister.  
 ⑨ Jun and Makoto ( don't / doesn't / aren't ) ( use / uses / uses ) English.  
 ⑩ ( Do / Is / Does ) Takeshi  
 ( likes / like ) hamburgers?

——Yes, ( Takeshi / I / he ) ( does / am / do ).

★練習－3★指示に従って書きかえて、その意味も書きなさい。

- ⑤ Ms. Takayama teaches math. (疑問文に)

Does Ms. Takayama teach math?

(意味: 高山先生は数学を教えますか? )

- ⑥ (①の文を否定文に直しなさい。)

Ms. Takayama doesn't (does not) teach math.

**2人なので複数形**

- ⑦ Tom and Judy play baseball. (否定文に)

Tom and Judy don't play baseball.

(意味: トムとジュディーは、野球をしません。 )

# 英語教科通信(2020-2021) <Hachiken-Higashi J.H.S. 3rd grade> ⑤

## ～模範解答～<1年生の復習⑤～一般動詞の過去形～>

→①現在 (～します) ⇒ 1年生全般で勉強しま  
時 制 →②過去 (～しました) ⇒ 1年生のPG-10&11 で勉強しました  
→③未来 (～するつもりです・～するでしょう) ⇒ 2年生の1学期に勉強します

斜めの文字が答です

\* 1年生では主に①の現在形を勉強してきました。

肯定文⇒be 動詞のように主語によって使い分けないが、

主語が3人称単数のときはs(es)を一般動詞のうしろにつける！

疑問文⇒文頭に **Do** や **Does** をつけて、動詞は原形に戻し、最後に **?** をつける！

答えるときも、**do** や **does** で答える。

否定文⇒一般動詞の前に **don't** や **doesn't** を入れて、動詞は原形に戻す！

「見た」「話した」など、過去のことを表すときには、一般動詞を過去形にしなければならない。

過去形とは？

I : 一般動詞の過去形には、その作り方から **規則** 動詞 (動詞の原形に **ed** をつけるもの) と **不規則** 動詞 (**ed** をつけずにその形が不規則に変化するもの) の2つに分けることができる。

II : 基本は、動詞の原形に **ed** をつける！

意味は『～しました』、過去を表す語句と一緒に使われる場合が多い

III : 一般動詞の過去形では、主語の人称や単数・複数に関係なく同じ形になる。

↓現在を表す語句

現在形:I play basketball every day.

過去を表す語句↓ (私は、毎日バスケットボールをします)

⇒過去形:I played basketball yesterday.

(私は、昨日バスケットボールをしました。)

現在形:Tom plays basketball every day.

(トムは、毎日バスケットボールをします。)

⇒過去形:Tom played basketball yesterday.

※原形に ed をつける↑

(トムは、昨日バスケットボールをしました。)

～模範解答～<2年生の復習～不定詞①>

斜めの文字が答です



①テレビを見るのが好き ②映画を見に小樽へ行く

※上のように、1つの文の中で **動詞** が2つ以上必要な時に使うのが **不定詞**

※上の例文で「動詞かな?」と思う部分が2つずつあるのがわかりますか?

①テレビを **見る** のが **好き**

× I like watch TV. と書きたいけれど動詞が2つなので

⇒○ I like **to watch** TV. と動詞に to をつけて、**不定詞** にします

② 映画を **見** に 小樽へ **行**く

※メインではない動詞 (watch/see) に to 不定詞をつけるとよい!

× I go to Otaru see a movie. と書きたいけれど動詞が2つなので

⇒○ I go to Otaru **to see** a movie. と動詞に to をつけて **不定詞** にします

<to 不定詞とは?>

①「**to + 動詞の原形**」の形で使う ②3つの用法があり意味や使い方が変わります

② 不定詞は「**動詞ではない**」と理解しよう⇒1つの文に **動詞は1つ**

<名詞(的)用法>「**～すること**」「**～するのが**」⇒名詞っぽい使われ方

※名詞の役割～主語・目的語・補語になる

① **To play** soccer **is** fun. **サッカーをすることは、楽しい。** (文の最初=主語)

② I **like to swim** in the river. **私は、川で 泳ぐことを(か) 好き。** (動詞の右側=目的語)

③ My hobby **is to read** books. **私の趣味は、本を読むことです。** (be 動詞の後=補語)

want to 不定詞 like to 不定詞 start to 不定詞 try to 不定詞 love to 不定詞

～したい ～するのが好き ～し始める ～しようとする ～するのが大好き

ときたら⇒すぐに不定詞の名詞(的)用法と考えよう!

<副詞(的)用法>「**～するために** (目的)」**～して** (感情の原因)」

④ I went to Tokyo **to see** Tokyo Skytree.

**私は、東京スカイツリーを 見るために 東京へ行きました。**

⑤ I was happy **to hear** the news.

**私は、そのニュースを 聞いて うれしかった。**



**【練習】**「彼は、サッカーをするために、時々公園へ行きます」を英文にしてみよう！

※ポイントは、**メインとなる文を**を先に作るということです！

※今回は「彼は公園に行きます」を作って、その文にその他の情報を **付け足す** だけ

He goes to the park. + 「時々 (sometimes)」「サッカーをするために (to play soccer)」

⇒ He sometimes goes to the park to play soccer.

↑ 副詞は **一般動詞** の前、又は **be 動詞** の後ろ

**<形容詞(的)用法>**「 **～するための…**」「 **～すべき…**」

⇒ 名詞を後から説明する・修飾する使い方 (自然な訳になるように工夫しよう)

⇒ **基本形 (代) 名詞 + to 不定詞** の形で表す

⑥ He has no time to eat lunch. **彼は昼食を食べる (ための) 時間 がない。**

⑦ I have many things to do today.

**私は、今日 すべき (するための) こと がたくさんあります。**

～thing to 不定詞、～one to 不定詞 ときたら⇒すぐ形容詞(的)用法と考えよう！

**【練習】**「私達には、学ぶべきことがたくさんありました。」を英文にしてみよう！

※ポイントは上と同じ⇒「私達には、たくさんのことがありました。」を作って、

その文にその他の情報を **付け足す** だけ

We had a lot of things. + 「学ぶべき・学ぶための ( to learn )」

⇒ We had a lot of things to learn.

★練習一★下線部に注意して、次の英文を日本語に直し、不定詞の何用法か考えよう

① We went to Niseko to ski. <不: **副詞** 用法>

訳 **私達は、スキーをするために、ニセコへ行きました。**

② I started to read Harry Potter last night. <不: **名詞** 用法>

訳 **私は、昨夜ハリーポッターを 読み 始めました。**

③ I have a friend to play baseball. <不: **形容詞** 用法>

訳 **私には、野球をするための 友人がいます。**

④ What does he want to be in the future? <不: **名詞** 用法>

訳 **彼は、将来 何になりたい ですか？**

～模範解答～<2年生の復習～不定詞を復習②>

斜めの文字が答です

★練習1★下線部に注意して、次の英文を日本語に直しましょう。

- ① My dream is to be a singer. 訳: **私の夢は、歌手になることです。**
- ② He got up to play soccer in the park. 訳: **彼は公園でサッカーをするために早く起きました。**
- ③ I don't have time to do my homework. 訳: **私は、(私の)宿題をする(ための)時間がありません。**
- ④ Tom likes to wash his car. 訳: **トムは(彼の)車を洗うことが好きです。**
- ⑤ Why did you go to school? To study with my friends.

訳: **あなたはなぜ学校へ行ったのですか？ 友達と(一緒に)勉強するためです。**

★練習2★次の各文の不定詞の部分に線を引き、その用法を書いて、全文を日本語に訳しましょう！

- ① He visited Tokyo to take many pictures. ( **副詞** ) 用法  
訳: **彼は、たくさんの写真を撮るために東京を訪れました。**
- ② It's time to sleep. ( **副詞** ) 用法 訳: **寝る時間(寝るための時間)ですよ。**
- ③ Jim came to the park to play baseball. ( **副詞** ) 用法  
訳: **ジムは、野球をするために公園に来ました。**
- ④ There are many popular places to visit in Hokkaido. ( **形容詞** ) 用法  
訳: **北海道には、訪れるべき(訪れるための)たくさんの人気のある場所があります。**
- ⑤ Does your brother want to buy a new CD? ( **名詞** ) 用法  
訳: **あなたの兄は、新しいCDを買いたい(買うことをしたい)。**
- ⑥ Tom likes to listen to music. ( **名詞** ) 用法 訳: **トムは音楽を聞くのが(聞くことが)好きです。**
- ⑦ Please give me something to drink. ( **形容詞** ) 用法  
訳: **何か飲むもの(飲むための何かを)をください。**

★練習3★日本文にあうように並べ替えて、英文を完成させなさい。

- ① 私は昼食を食べにここへ来ました。(lunch/. /I/here/to/have/came)

**I came here to have lunch.**

- ② 日本語を勉強することはとても大切です。(Japanese/is/to/. /important/study/very)

**To study Japanese is very important.**

～模範解答～

斜めの文字が答です

<2年生の復習～不定詞を復習②> 「～すること」を表す動詞の ing 形①

動詞に ing をつけて名詞の働きをするもの: **動名詞** 意味⇒ **～すること**

<大きく分けて4つの使い方があります>

① 動詞の**目的語**になる: I like **playing** soccer. **私はサッカーをするのが好き(です)。**

② **主語**になる : **Reading** books is fun. **本を読むことは楽しい(です)。**

**\* 下線部のように文の主語になる動名詞は、単数扱い!**

③ **補語**になる(主語を説明・補足する): My hobby is **running**.

**私の趣味は、走ることです。 \* 下線部は、進行形と間違いやすいので注意!**

**\* 見分け方～be 動詞を挟んで、左右が同じ⇒動名詞、違う⇒進行形**

④ **前置詞**の後ろにくる: I'm good **at swimming**. **私は泳ぐことが得意です。**

My hobby is running. 私の趣味 = 走ること(動名詞)

He is running. 彼 ≠ 走ること(すなわち進行形「走っているところ」)

★練習1★ 次の英文を日本語に直しなさい。

① She finished reading books. **彼女は、本を読み終えました。**

② Playing video games is fun. **ゲームをすることは、楽しいです。**

③ I don't like using the computer. **私はコンピューターを使うことが好きではありません。**

★練習一2★ 次の単語を並べ替えて、日本文に合う英文に直しましょう。

① 私の母はお皿を洗い終えました。 < mother / the dishes / . / my / washing / finished >

**My mother finished washing the dishes.**

② 彼はギターを弾いて楽しみましたか? < the guitar / he / ? / enjoy / playing / did >

**Did he enjoy playing the guitar ?**

③ 私は、CDを聞くのが大好きです。 < CDs / I / . / to / listening / like >

**I love listening to CDs. = love to listen-**

## ～動名詞【-ing】形の作り方（復習）～

### ① そのまま⇒一般動詞の原形に ing をそのままつける！ （これが一番多いパターン）

- ・ read（読む）⇒reading
- ・ do（～する）⇒doing
- ・ watch（みる）⇒watching
- ・ study（勉強する）⇒studying
- ・ enjoy（楽しむ）⇒enjoying
- ・ look（見る）⇒looking
- ・ play（する・遊ぶ・弾く…）⇒playing
- ・ speak（話す）⇒ **s**peaking
- ・ listen（聴く）⇒ **l**istening
- ・ see（見る・会う）⇒ **s**eeking
- ・ sleep（眠る）⇒ **s**leeping
- ・ talk（話す・しゃべる）⇒ **t**alking
- ・ walk（歩く）⇒ **w**alking
- ...

### ② ひとつ増える⇒最後の字を重ねて ing をつける

※これは語尾が＜短母音＋子音＞の時は、最後の子音を重ねて ing をつける！

- ・ run（走る）⇒runing
  - ・ get（手に入れる・なる・得る…）⇒geting
  - ・ swim（泳ぐ）⇒swiming
- 短母音↑ ↑子音

### ③ eがとれる⇒語尾がeで終わっている動詞は、eをとって ing をつける

- ・ come（来る）⇒coming
- ・ take（持っていく・連れて行く）⇒taking
- ・ write（書く）⇒ **w**riting
- ・ use（使う）⇒ **u**sing
- ・ make（作る）⇒**m**aking...



\* 名詞と同じ働きをしますから、動詞の目的語になることができます。

\* 不定詞の名詞用法や動名詞も、動詞の目的語になれますが、動詞によっては、

#### ① 動名詞しか目的語にとれないもの

#### ② 不定詞しか目的語にとれないもの

#### ③ 両方とも目的語にとれるもの の3種類に分けることができます！

### ★練習一 3★以下の動詞を目的語にとれる種類で分けなさい！

<finish /like /start /enjoy /want /hope /stop /decide（決める） /begin/would like>

動名詞しか目的語にとれないもの	不定詞しか目的語にとれないもの	両方とも目的語にとれるもの
<b>finish ~ing</b> <b>enjoy ~ing</b> <b>stop ~ing</b>	<b>want to~</b> <b>would like to~</b> <b>hope to~</b> <b>decide to~</b>	<b>like ~ing/to~</b> <b>begin ~ing/to~</b> <b>start ~ing/to~</b>

～模範解答～

斜めの文字が答です

<2年生の復習～動名詞①>「～すること」を表す動詞の ing 形②

動詞の-ing 形：大きく分けて3つの場合に使われます。

①進行形⇒【be 動詞+動詞の ing 形】『～している（現在）／～していた（過去）』

\*She **is playing** the piano. **彼女はピアノを弾いています。**

\*I **was watching** TV. **私はテレビを観ていました。**



②動名詞⇒【動詞の ing 形】『～すること』：今回の PG7-1 勉強

名詞と同じ働きをするので、いろいろな場面で使うことができます。

a)動詞の目的語(P.62&63)

\*I **like cleaning** my room. **私は私の部屋を掃除するのが好きです。**

\*Kenji **finished swimming**. **ケンジは泳ぎ終わりました。**

b)主語

⑦主語が動名詞＝単数扱いになるのを忘れない！

\***Speaking** English is easy for me. **英語を話すことは私には簡単です。**

\***Walking** every day is good for health. **毎日歩くことは健康に良いです。**

c)be 動詞の補語 My hobby is **taking** pictures. (私の趣味は写真を撮ることです)

③分詞⇒【動詞の ing 形+語(句)】

『～している…(現在分詞)』『～された…(過去分詞)』 ⑧これは3年生で勉強します！

\*Look at the **running boy**. (あの走っている少年を見なさい)

PG6-1 では

不定詞の名詞(的)用法『to+動詞の原形』を勉強しました。

⇒『～すること』と訳して、名詞の代わりとして文のいろいろな場所で使うことができます。

※一部の動名詞は、不定詞の名詞用法に書き換えることができます！

I like **reading** books. = I like **to read** books.



# <目的語にとる動名詞と不定詞の名詞的用法の使い分けを覚えよう！>

①不定詞のみを 目的語にとる動詞	want(ほしい・望む) hope(望む)など	I <u>want to go</u> to Canada. (私はカナダに行きたい)  X <u>want going</u>
②動名詞のみを 目的語にとる動詞	enjoy(楽しむ)/stop(止める) /finish(終える) /keep(し続ける)など	I <u>enjoyed listening</u> to the CDs.  X <u>enjoyed to listen</u>  (私はそのCDを聞いて楽しみました。)
③両方とも目的語 にとる動詞	like(好きだ)/begin(はじめる) /start(はじめる)など	We <u>started to play</u> soccer. (私たちはサッカーを = <u>started playing</u> soccer. しはじめました)

★練習—1★ ( ) 内の語を適する形にかえなさい。(1語とは限りません) また英文の意味を書きなさい。

①Mr.Wakasa likes (read) English books. ⇒ reading / to read

訳: 若狭先生は英語の本を読むのが好きです。

② (Watch) TV is interesting for me. ⇒ Watching / To watch

訳: テレビをみることは、私にとっては面白いです。

③Do you want (listen) to rock music? ⇒ to listen

訳: (あなたは) ロック (ミュージック) を聴きたいですか?

④ (Swim) in the river is not easy. ⇒ Swimming / To swim

訳: 川で泳ぐことは、やさしく (簡単では) ない。

⑤We enjoy (run) in the park every day. ⇒ running

訳: 私たちは毎日、公園を走って楽しんでいきます。

★練習—2★日本文にあう英文になるように、( ) 内の語句を並べ替えなさい。

①あなたは夕食を作り終えましたか? (you/did/?/finish/dinner/making)

Did you finish making dinner?

②将棋をすることは私には楽しい。 (shogi/fun/playing/me/for/is/.)

Playing shogi is fun for me.

③ここで話すのは止めてください。 (talking/here/please/stop/. )

Please stop talking here.